



インフルエンザの流行に備えましょう

身近な感染症のインフルエンザ

例年、11月～3月頃に流行する季節性インフルエンザは、インフルエンザ・ウイルスによる感染症です。高熱や強い呼吸器症状がでるのが特徴です。

感染症予防の基本はインフルエンザでも同様

インフルエンザの感染は、コロナウイルス感染症と同様に「**飛沫感染**」が主な経路だと言われています。そこで、コロナ対策で行われている予防策、**マスクの着用**や**咳エチケット**、**手洗い**、**うがい**などは、インフルエンザ対策にも有効だと考えられています。

ワクチン接種は有効な予防策

ワクチン接種は、**発症や重症化を予防**する上でも大変効果的な方法です。抗体ができるまでには接種から**約2週間**ほどかかるため、**流行前に早めの接種**をお勧めいたします。

当院でのワクチン接種のご案内

今シーズンも、インフルエンザワクチン接種を実施いたします。なお、全国的なワクチンの供給不足から、接種開始日は現時点で未定です。接種開始時期や受付方法が決まり次第、改めてご案内いたします。接種に関するご質問は、お気軽に受付まで。

※新型コロナワクチン等、他の予防接種を受けた方は接種の間隔を2週間程度空けて頂きます

